

# 八丈島 水産だより

## 4月号

### 2018



フリージア



作品名:ダイナミックビウオさん

昨年とは違って変わり、今年早くから暖かい気候が続いています。春らしい陽気の訪れに伴い、八丈島では至る所でフリージアの花が咲き誇りました。それに合わせてフリージアインフィオータが開催され、高校生が考えたデザインをもとに色とりどりのフリージアの花びらを使って花絵を作り上げました。作品の中には、まるで本物のように生き活きとしたトビウオの姿も見ることもできました。

## ■ 最近の漁模様

今年、トビウオが、3月後半からようやく島の近くでたくさんとれるようになりました。一度の操業で一萬尾以上も水揚げされる日もあり、漁師さんの家族や知り合いも総出で出荷作業を手伝います。トビウオは島では春告魚とも呼ばれ、漁協女性部ではコロケやミンチなどに加工して販売しています。



トビウオ



水揚げの様子



出荷作業



トビウオコロケ

## ■ 製氷施設が新しくなります

新製氷施設



氷



説明会

神湊漁港に新しい製氷施設が建てられました。現在使われている施設は長年の潮風などによる影響で老朽化が激しく、新しくすることでより効率的に氷を作ることができます。漁師さんにとって氷は、海からとった魚を新鮮なまま陸まで運ぶためになくしてはならない大切なものです。そのため漁師さんに向けた説明会も開催され、新しい機械の使い方について熱心に耳を傾けていました。